

高幡会だより

こころ 51

2017.4

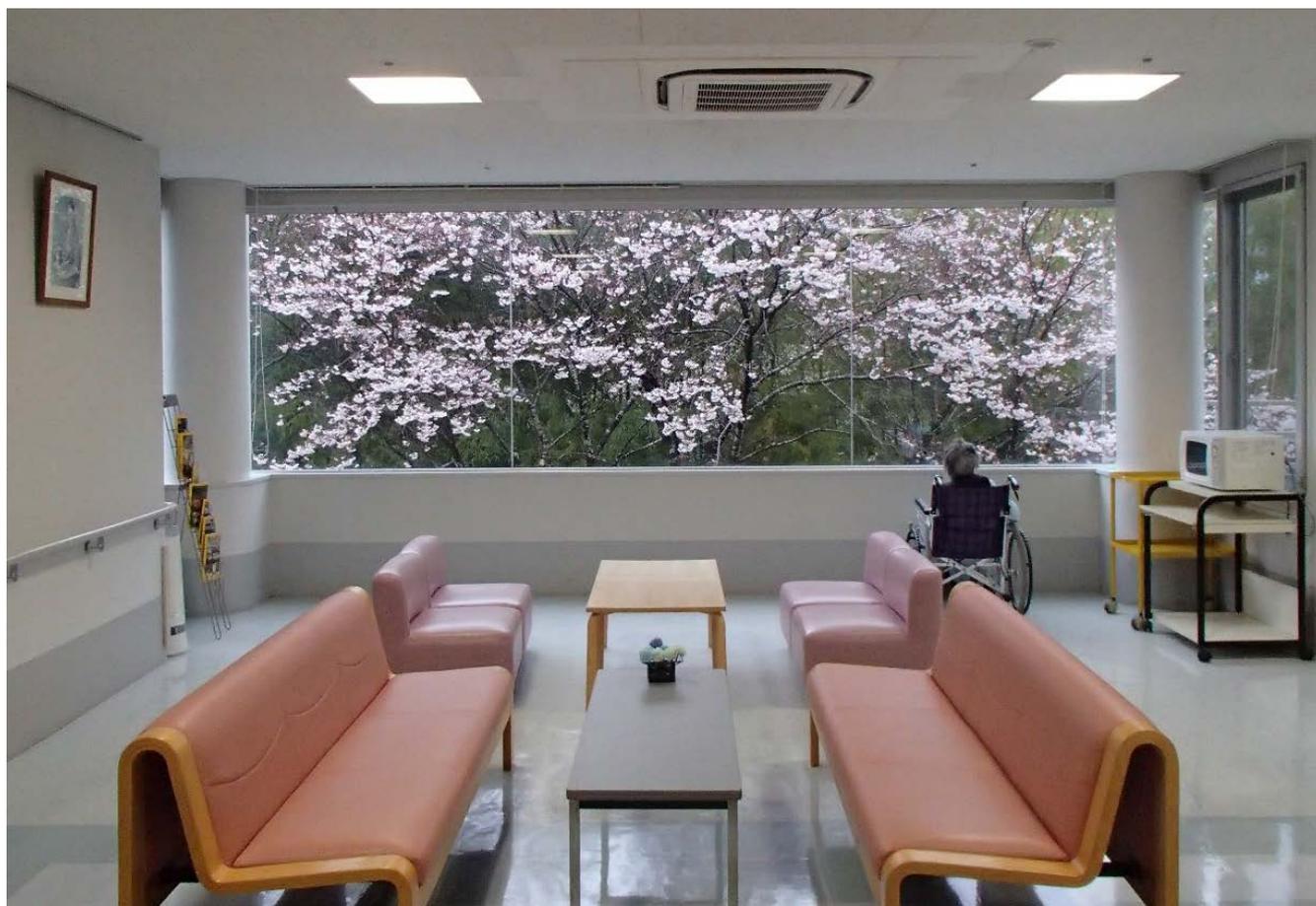


私達は、地域において必要とされる 病院・施設・事業所を目指します。



日本医療評価機構認定病院 大西病院 <http://www.oonishi-hp.or.jp/>

中央ホールのさくら



今年も、患者様や職員のこころを和ませてくれる大西病院病棟中央ホールのさくらが咲きました。



平成 29 年度入職式

4月1日、医療法人高幡会の入職式が行われました。
理事長より各新入職員に辞令が交付されました。



本年度は 10 名が新たに高幡会の職員となりました。

高幡会・高幡福祉会合同新人研修会

4月1日、3日、4日と3日間にわたり、社会人・職業人として、また高幡会・高幡福祉会の職員として身に付けておかななくてはならない研修を行いました。



職業人としての心得、医療人としての心得、医療安全について、接遇や人事考課制度、法人各部署の紹介などの座学に始まり、最終日には、事故発生時の報告、車いすの扱い、手指衛生、感染防護具の着脱、感染物の処理などの実技と密度の濃い三日間でした。



手洗いの実技実習

手洗いトレーニングボックス
「グリッターバッグ」

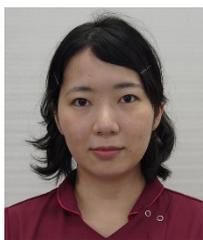


感染物の処理実習



みなさん、最初は緊張の面持ちでしたが、研修が進むにつれ気持ちも少しずつほぐれた様子。これから、先輩方と共に努力してゆきましょう！

平成29年度 新入職員紹介



薬剤師
岡田 真帆

所 属：薬剤科

一日でも早く仕事を覚え、チーム医療に参加していけるよう、自分に出来ることを精一杯頑張ります。

先輩方の姿を目標として、分からないことは聞き、よく考えて行動するよう努力します。

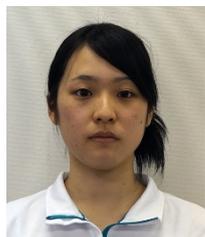
慣れない仕事でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



薬剤師
山本 真里

所 属：薬剤科

患者様を一番に思い、支援できるよう、日々努力していきたいです。



管理栄養士
小野川 美花子

所 属：栄養科

4月から栄養科で働かせていただきます。

初めての職場で緊張してしまうことや、戸惑うこともあると思いますが、これから学んでいかなければならないことばかりなので、身を引き締めて仕事に励んでいきたいと思っています。駆けだしたばかりですが、患者様や調理の現場のことをよく理解し、考えられる栄養士になれるよう、先輩方に考えてもらうことはしっかりと頭に叩き込み、技術は見て吸収していきたいと思っています。

医療に携わっていく者、また社会人としても半人前ですが、少しでも早く仕事を覚え、成長していけるよう日々努力していきますので、よろしくお願いいたします。



管理栄養士
森田 怜帆

所 属：栄養科

社会人・組織の一員としての自覚と責任感を持って日々行動し、積極的に多くのことを吸収していきたいです。また、いつも笑顔で目配り・気配り・心配りができる思いやりのある管理栄養士になりたいと思います。



調理作業員
黒岩 碧唯

所 属：栄養科

調理師免許取得できるよう頑張ります。



理学療法士
武田 正代

所 属：リハビリテーション科

諸先輩方や同期入職の皆様と力をあわせて、「大西病院に来て良かった」と患者様に思っていただけよう努力いたします。



作業療法士
川脇 諒

所 属：リハビリテーション科

少しでも早く仕事を覚えて、皆様方のお力になれるように努力いたしますので、ご指導のほどよろしく願いたします。



介護支援専門員
介護福祉士
佐井 良夫

所 属：あけぼの

頑張ります。
よろしく願いたします。



介護
中井 美里

所 属：あけぼの

1日でも早く仕事を覚え、皆様方のように素敵で立派な医療従事者になります。



機能訓練指導員
市川 昌史

所 属：デイサービスひなた

この度、Uターンという形で、地元四万十町で働く事になりました。今までの経験を生かして、楽しく頑張ってお働いていきたいと思いたします。
よろしく願いたします。

災害医療対策

「南海地震対策の基礎知識」の研修会に参加しました



3月1日に、須崎市総合保健福祉センターで行われた「災害医療研修 セクション1ー南海トラフ地震対策の基礎知識」に薬剤師1名・看護師2名・検査技師1名・放射線技師1名で参加しました。研修は災害医療に関する知識や技術の習得を目指すもので、セクション1は医師に限らずだれでも参加できるものでした。

内容は、県内の被害想定、高知県の医療救護活動、災害医療の法制度で、高知県の現況と災害時に問題となる法的な問題などわかりやすいものでした。

また、現場には最新の医療器材なども展示され大変興味深いものでした。



(検査科 山口)



経管栄養剤研修会



3月7日、経管栄養剤研修会を行いました。

医師、看護師、薬剤師、管理栄養士が集まり、多種類の栄養剤からより良い栄養剤の選択が検討できるように勉強会の開催をしました。口からの栄養摂取が困難となった場合、生理的な栄養補給方法として、経腸栄養方法があげられます。経腸栄養に使用される栄養剤は多種多様です。効果的な栄養治療のためには、各栄養剤の種類とそれぞれの特徴を知り、患者個々の栄養必要量、病態に適切なものを選択することが重要となります。

3メーカーより説明を聞き、疾患や症状に応じた栄養剤の選択について、質疑応答で知識向上を図りました。

「その人に合った栄養剤を選択する際の勉強になった」「いろいろな種類を試して患者様に一番合った物を選べたらいいね」などの声が参加者からありました。

学んだことを活かし、入院患者さんの状態に応じた栄養剤を選択し、より良い栄養管理を行っていきます。

(栄養科 大崎)



JAウエルさんより お米を頂きました

平成 29 年 3 月 14 日 JA ウエルさんから仁井田米『にこまる』を 15 キロ頂きました。



『にこまる』は、大粒であり品質が高い品種のお米です。また、夏の高温にも負けず、お米にデンプンがしっかり蓄積できることから粒が大きくなり、炊き上がりもお米がべちゃつかず、粘り、食味も良いお米で、現在、注目されている品種だそうです。



JA ウエルさん、ありがとうございます。

桜もち

H29.3.27(月)
あけぼのデイ
手作りおやつ



皆さんと一緒に
春の定番おやつである
桜もちを作りました！

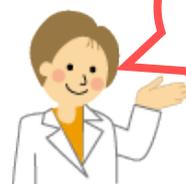


皆さん「懐かしい」と言いながら、とても上手に作られていました！



飲み込みが難しくなっている方には
お粥で作った桜もちを提供し、
好評いただきました。

次回も
お楽しみに♪



平成 29 年 4 月 14 日

花見弁当

あけぼの



あけぼの通所リハビリ



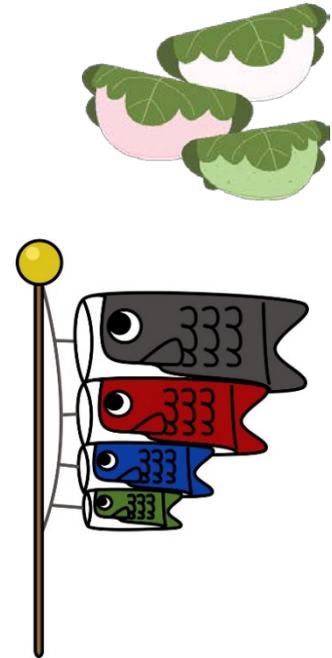
ひなた、デイサービスひなた



施設によってお弁当のかたちを変えて
みました。(*^_^*)
皆さんに、食事を楽しんでいただきました。

デイサービスひなた便り

2017年新年度のスタートです。
ひなたでは新しく機能訓練指導員が入职し、体操から1日が始まります。



春本番が待ち遠しかったですね。山菜も取れ始めました！
「懐かしいね」「子どもの頃よう食べた」の声がありました。



5月のカレンダー製作中！
5月は「鯉のぼり」を主題に各々が工夫し、想いの詰まったそれぞれの鯉のぼりカレンダーが出来ました。

感染性胃腸炎（ロタウイルス）に気をつけて！

ロタウイルスはどんな病気？

感染性胃腸炎はウイルスや細菌など多種多様な病原体による感染症です。冬から春に多発する感染性胃腸炎のほとんどはウイルスによるもので、3月から5月にかけては、乳幼児を中心にロタウイルスによる胃腸炎の流行が認められます。ロタウイルスによる感染性胃腸炎は非常に感染力の強い病気です。免疫のない小児では6ヶ月から2歳くらいまでに必ずと言っていいほど経験する病気です。

- **原因** ロタウイルス
- **感染経路** ヒトからヒトへの経口感染
汚染された飲料や食物を摂取してロタウイルスに感染した人が、嘔吐や下痢の症状に見舞われた際、その吐しゃ物や便に触れた人へ二次感染を起こします。
- **潜伏期間（感染後症状がでるまでの期間）** 2～4日
- **症状と経過**



発症は急で突然おう吐が始まり続いて水様性の下痢がみられます。下痢便は米のとぎ汁様の白色または黄白色になります。経過は一週間で予後は良いですが、脱水症になりやすく、脱水の程度や臨床的重症度は他のウイルス性胃腸炎より重いことが多いです。主に4～23ヶ月児に重度の脱水症が見られることがあります。

予防対策

- 外出先から帰った後、トイレの後、調理や食事の前には、よく手洗いをしましょう。
- 便や嘔吐物を処理する際には、使い捨ての手袋・マスク・エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。衣類が便や汚物で汚れたときには、次亜塩素酸ナトリウム(家庭用塩素系漂白剤)でつけおき消毒した後、他の衣類と分けて洗濯しましょう。ロタウイルスにはアルコールなどの消毒薬では効果がありません。

これらの対策を行ってもロタウイルスは感染力が非常に強いので、感染を完全に予防することは困難です。日本ではロタウイルスのワクチンを任意で接種することができます。詳細についてはかかりつけの医療機関にご相談ください。



お知らせ

医療法人高幡会大西病院は、日本医療機能評価機構の病院機能評価認定3回目の更新が決定しました。



皆様からの「投稿」をお待ちしております。病院へのご意見・ご質問、広報誌へのご感想ご意見などをお寄せください。

〒786-0007
高知県高岡郡四万十町古市町6番12号
TEL.0880-22-1191 / FAX 0880-22-1250
✉ e-mail : info@oonishi-hp.or.jp